

令和5年9月27日
北九州市建設局

報道機関 各位

都市計画道路戸畑枝光線（牧山枝光間）における
擁壁の変位発生及び外部有識者を含む検討会議の設置について

戸畑枝光線は、北九州高速道路の戸畑出入口と枝光出入口を直結する全長4.4kmの自動車専用道路です。現在、街路事業と有料道路事業との合併施行方式で整備を進めているところです。

このうち、1期区間である牧山枝光間2.7kmのうち、延長約120mの区間において、本年5月と7月の大雨の後、施工済みの擁壁に変位が生じたため、外部有識者を含む検討会議を設置し、原因の検証と復旧計画の検討を行います。

1 概要

本年3月に施工が完了した牧山海岸沿いの重力式擁壁のうち延長約120mについて、5月と7月の大雨毎に変位（沈下）が進行したものの。

・場所 戸畑区牧山海岸

※別紙1(位置図)、別紙2(断面図、現地写真) 参照

2 これまでの対応

- ・5月初旬に最初の沈下を確認し、速やかに経過観察の体制を構築した。
- ・6月末まで進行が見られず安定していたため、部分的な補修による復旧を計画していた。
- ・その後、7月1日～3日の大雨で沈下が進行したため、建設局道路部において対策プロジェクトチーム（PT）を立ち上げ、内部での検討体制を強化した。
- ・さらに、7月7日～10日、24～25日の2度の大雨毎に変位（沈下）が進行したことから、8月から9月上旬にかけて、ボーリング調査を実施するとともに、PTでの原因の想定や復旧方法の見直しを進め、今後の対応を検討した結果、自動車専用道路として、供用後の安全な通行のため、外部有識者を含む検討会議による、抜本的な対策が必要と判断した。

3 今後の対応

外部有識者（学識経験者）の意見を伺いながら、供用後に管理を行う福岡北九州高速道路公社と合同で、原因の検証と復旧計画の検討を行う。

（スケジュール）

令和5年10月～ 検討会議（外部有識者の意見聴取）

※別紙3(検討会議構成員(案))参照

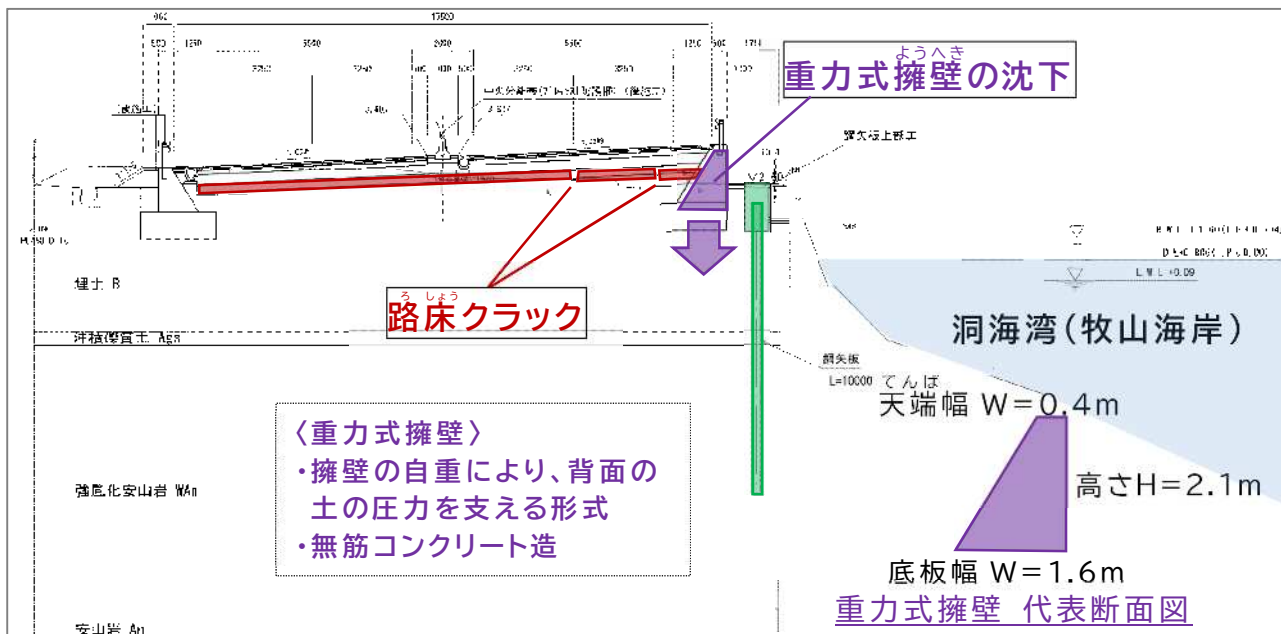
【問い合わせ先】

建設局街路課

西村（課長）、下田（係長）

電話：093-582-2191

断面図



現地写真

擁壁目地開き

路床クラック

令和5年5月11日



令和5年7月10日



令和5年8月17日



(仮称)戸畑枝光線擁壁変位に関する検討会議 構成員(案)

所属等	役職	名前(専攻)
九州工業大学 大学院 工学研究院	教授	廣岡 明彦 ※1 (地盤工学)
九州大学 大学院 工学研究院	教授	山城 賢 ※1 (海岸工学)
福岡北九州 高速道路公社 企画部	計画課長	赤瀬 貴志
福岡北九州 高速道路公社 北九州事務所	保全改築課長	山添 和己
北九州市 建設局道路部	道路計画課長	竹島 久美
北九州市 建設局道路部	街路課長	西村 猛

※1 現在調整中であり、決定したものではありません。